

2015年10月27日

各 位

ENEOSグローブ株式会社

2015年度 ENEOSグローブ 海外セミナー実施について

当社(社長:松澤純)は、ENEOS グローブ会会員様を対象とした「2015年度 ENEOS グローブ海外セミナー(以下、EG 海外セミナー)」を以下の2か国にわたり実施致しましたので、お知らせ致します。

記

■視察日程 2015年9月27日(日)~2015年10月4日(日)

■参加者 ENEOS グローブ会会員、当社事務局 合計21名

1、シンガポール

(1)第28回 World LPG Forum 参加

アジア各国のLPガス事業者から需要推移などについて説明があり、2020年には都市部から農村部へとLPガスの普及が拡大するとの見込みが示されました。また展示会場ではFRP容器に関するブースが数多く見受けられ、アジアにおけるLPガス市場の発展を強く予感させるLPガス国際会議となりました。

尚、本年のWorld LPG Forumでは、当社がゴールドスポンサーとなり、運営に協力致しました。

(2)JX 日鉱日石エネルギー株式会社東南アジア事業開発部 訪問

アジア全域における関連企業の実情や石油製品動向などの説明を受けました。

2、オーストラリア(パース)

国際石油開発帝石株式会社 訪問

オペレーター(操業主体)を務める「イクシス LNG プロジェクト」に関し、日本へのエネルギーの安定供給に貢献する本事業の魅力や、日本企業として初めて大型LNG開発プロジェクトにおいてオペレーターを務めるにあたり直面した課題等について、説明を受けました。

3、海外セミナー参加者からの声

「アジアの成長パワーが実感できた」(シンガポール)「日本企業の海外進出に対するフロンティア精神に誇りを感じた」(オーストラリア)などの感想が寄せられています。

当社は、今後も研修活動等を通し、会員各社様との変わらぬパートナーシップを構築すると共に、安定的で多様な供給ソースの確保と需要の創造に努めてまいります。



「World LPG Forum 会場での集合写真」

「国際石油開発帝石株式会社での集合写真」



「World LPG Forum ゴールドスポンサー」

ご参考:ENEOS グローブの海外セミナーについて

世界におけるLPガスの最新動向を学ぶことを目的に毎年実施しています。World LPG Forum 参加を中心に、近隣諸国のエネルギー事情について研修を行っています。

(参考)過去の訪問先につきまして

2013年度 : イギリス(ロンドン、エディンバラ)

2014年度 : アメリカ(ヒューストン、マイアミ、ニューヨーク)、パナマ(パナマシティ)

2015年度 : シンガポール、オーストラリア(パース)

当記事の連絡先
経営企画部 広報グループ
TEL 03-5253-9070